

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.25)No.	6003	(H.24)No.	6003
-----------	------	-----------	------

事務事業名	秘書管理費		
担当部局名	担当室名	室長名	
	秘書室	牧田 優	

会計区分	事業コード	021001
一般会計	(中事業名)	予算書事業名
款 総務費	秘書管理費	
項 総務管理費	(小事業名)	
目 秘書管理費	秘書管理費	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政 策	5	新しい時代を拓く自立と協働による地域経営
	基本政策	3	持続可能な市政運営
	施 策	1	戦略的な都市経営
	小 施 策	1	戦略的行政の推進
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
市長、副市長の公務を効果的、効率的に行い、市民、団体、国、県等との連携を深め、市政の円滑な推進を図る。
事業内容
<ul style="list-style-type: none"> ・市長・副市長等のスケジュール管理や調整。 ・出席する会議等の挨拶文等の調整、情報の収集。 ・議会説明の取りまとめ。 ・全国市長会、東海市長会、三重県市長会に関する事務。 ・市表彰事務 ・来客の対応

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.24年度(事業量・取組実績)	H.25年度(事業量・取組計画)
主な事業の実績・計画	<ul style="list-style-type: none"> ・市長、副市長のスケジュール管理、調整。 ・交際費、食料費の適正な執行管理を行いながら、市ホームページで毎月、支出の状況を公開しています。 ・旅費 2,053千円 全国市長会 4回 東海市長会 2回 他 ・分担金、負担金1,415千円 全国市長会 428千円 東海市長会 20千円 三重県市長会 867千円 他 	<ul style="list-style-type: none"> ・市長、副市長のスケジュール管理、調整。 ・交際費、食料費の適正な執行管理を行いながら、市ホームページで毎月、支出の状況を公開しています。 ・旅費 1,577千円 全国市長会 5回 東海市長会 2回 他 ・分担金、負担金1,575千円 全国市長会 428千円 東海市長会 20千円 三重県市長会 977千円 他

	H.26年度(事業計画)	H.27年度(事業計画)	H.28年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	<ul style="list-style-type: none"> ・市長、副市長のスケジュール管理、調整。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市長、副市長のスケジュール管理、調整。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市長、副市長のスケジュール管理、調整。

	H.24年度(決算見込)	H.25年度(作成時予算額)	H.26年度(計画予算)	H.27年度(計画予算)	H.28年度(計画予算)
直接事業費	4,432千円	4,084千円	4,084千円	4,084千円	4,084千円
内訳(千円)					
国・県支出金					
地方債					
その他()					
一般財源	(0) 4,432	4,084	4,084	4,084	4,084
人工数					
職員	3.00人	3.00人	3.00人	3.00人	3.00人
臨時職員等	1.92人	1.92人	1.92人	1.92人	1.92人
概算人件費	(0千円) 26,364千円	26,364千円	26,364千円	26,364千円	26,364千円
+ 総事業費	(0千円) 30,796千円	30,448千円	30,448千円	30,448千円	30,448千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業などは点検対象外)

考察(H.24年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
市長、副市長の円滑な執務環境を整えることができた。	これまで同様、市長、副市長、職員間でコミュニケーションをとりながら進めていく。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか - (施策指標の達成に分類できない)	
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 該当しない	

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

[選択肢] 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
本事務は、市長、副市長の執務環境を整えることにより、市政運営に資する内部管理事務と位置づけられる。従って、従来どおりの事務推進を図ることとしたい。なお、引き続き経費節減に努めたい。	